

&lt;報道発表資料&gt;

令和 8 年 1 月 30 日  
京都市総合企画局都市経営戦略室

## 京都基本構想をひとりひとりの言葉で紡ぐ

### 「千年千人プロジェクト」始動

この度、京都市未来共創チーム会議委員（以下、「未来共創チーム会議委員」という。）が呼びかけ人となり、京都に関わるひとりひとりの「語り」から、京都基本構想（以下、「基本構想」という。）が示す3つの価値（「歴史と文化の積み重ね」、「自然との共生」、「人とのつながり」）への“気づき”的機会をつくる取組、「千年千人プロジェクト」が始動します。

京都市では、今後25年間の京都のまちの基軸となる基本構想を、市会にて全会一致で議決され、令和7年12月に策定しました。

これまで京都で大切に育まれ、伝え遺してきた、上記に示す3つの価値を、京都に関わる人々と共有していくことが、京都のまち柄を未来に受け継いでいくことにつながると考えています。

#### 1 「千年千人プロジェクト」について

千年千人プロジェクトは、構想期間である25年にとどまらず、次の千年に向か、京都の遺すべきまち柄をひとりひとりが語り紡いでいく取組です。

基本構想が描く「こういうまちであり続けたい」という京都の“まちの姿”を、京都に関わるひとりひとりの視点から捉え直し、「語り」の連鎖を生むことで共有していきます。千人の視点を通して、京都の理想を千年先の未来へとつなげていきたい。そのような思いで、本プロジェクトを進めています。



## 2 取組概要

### (1) 「KYOTO 1000 DIARY」の開始

京都に関わる方々（※）が、日々の営みの中で京都を感じる瞬間や京都に住んで良かったという思いなどを日記として記録、発信することで、基本構想が示す3つの価値への気づきのきっかけとしていきます。

※ 基本構想の策定に関わっていただいた方々や基本構想が示す価値を自身の活動の中で自然に実践されている方々、価値に共感いただいた方々など

- 公式インスタグラム開設日 令和8年2月1日(日) ※毎日更新予定
- URL <https://www.instagram.com/kyoto1000diary/>



インスタグラムイメージ

### (2) 未来共創チーム会議委員による「トーク＆ワーク－まちを肴に－」開催

未来共創チーム会議委員との対話や基本構想にちなんだドリンクやZINEなどの販売を通じて、京都を形作ってきた3つの価値への“気づき”的機会をつくるとともに、その気づきを“自分の言葉”で語る場を設けます。

<Vol.1 あつまりたい場所どんな場所？（銭湯編）>

- 日時 令和8年2月17日（火）午後5時30分～8時30分（途中入退場可）

- 場所 源湯

（〒602-8368 京都市上京区北町580-6）

- 登壇者 大竹 莉瑚 氏（大学生）

杉田 真理子 氏（一般社団法人 for Cities 共同代表/都市デザイナー）

三川 夏代 氏（株式会社メルカリ 研究開発組織「R4D」

/「月光観測所」共同オーナー）

- 定員 30名（先着順）

- 参加費 無料

- 申込方法 <https://kyoto1000pj01.peatix.com/>

<Vol.2 文化が最近生まれるところ (KAGAN HOTEL 編) >

- 日時 令和8年2月23日(月・祝)午後2時~5時(途中入退場可)
- 場所 KAGAN HOTEL-河岸ホテル-
 

(〒600-8846 京都市下京区朱雀宝蔵町99)
- 登壇者 池坊 専宗 氏(華道家・写真家)  
大井 葉月 氏(京都市職員(産業観光局))  
仲田 匡志 氏(株式会社 SOU 代表取締役)
- /U35-KYOTO プロジェクトマネージャー)
- 定員 40名(先着順)
- 参加費 無料
- 申込方法 <https://kyoto1000pj02.peatix.com/>

(3) 千年千人プロジェクト特設サイトの開設

基本構想の周知・浸透のために展開する、千年千人プロジェクトの取組を紹介する特設サイトを開設します。

- 開設日 令和8年2月9日(月)
- URL <https://1000.city.kyoto.lg.jp/>
- 主なコンテンツ
  - ① 基本構想に関して  
基本構想の本文や基本構想に関するそれぞれの「語り部」の解釈を掲載します。
  - ② 取組やイベントの情報  
「(1) KYOTO 1000 DIARY」や「(2) トーク&ワーク」をはじめ、千年千人プロジェクトに関する取組やイベント情報及びそのアーカイブを掲載します。
  - ③ 「語り部」の紹介  
「語り部」のプロフィールや活動の思いや取組について掲載します。
- ※ 各コンテンツはサイトを開設後、順次公開していきます。



[トップページイメージ](#)

#### (4) 「旅する基本構想」の開始

文庫本サイズの基本構想冊子に、マーカーや感想、イラストなど、手にした方々がそれぞれの解釈を書き込んでいただき、大切な方へと届けていただくことで、新たなつながりを紡いでいきたいと考えています。

本企画は、基本構想の周知・浸透を図る若手市職員チーム「京都の未来を紡ぐチーム」の発案により実施するものです。

基本構想の「旅」の出発点になってくださる方は、京都市総合企画局都市経営戦略室にお問い合わせください。



#### <京都市未来共創チーム会議について>

京都市未来共創チーム会議とは、今後25年間、社会の担い手となる若い世代の方々に基づ本構想の策定の段階から議論に参画いただくとともに、策定の後の伝道師として、まちづくりの実践につなげていくための方策の検討や基本構想の周知・浸透に係る手法の提案及び実施いただくために設置した会議です。

#### <お問合せ先>

京都市総合企画局都市経営戦略室

電話：075-222-3030